

≪ 報道関係者各位 ≫

※2021 年 1 月 5 日 (火) 18:00 情報解禁

Billboard JAPAN と TikTok による配信ライブ【LIVE BEACON 2021】

タイムテーブルを発表！

瑛人、Tani Yuuki、ひらめ、もさを。、yama、優里、Rin 音ら
2020 年のヒットチャートを賑わせたアーティストが出演



複数のデータを組み合わせた総合音楽チャートを提供する Billboard JAPAN と、ヒットを生みだすトリガーとして存在感を増したショートムービープラットフォーム「TikTok (ティックトック)」がタグを組み 2021 年 1 月 11 日 (月・祝) に開催する配信ライブ【LIVE BEACON 2021】のタイムテーブルが決定しました。

Billboard JAPAN と TikTok は 2020 年 6 月 28 日に初コラボ生配信ライブ【Billboard JAPAN | TikTok Special Live Streaming #MusicCrossAid】を開催。その後、10 月からは今話題のアーティストを毎月フォーカスする番組『NEXT FIRE』を Billboard JAPAN TikTok アカウントで配信してきました。今回の【LIVE BEACON 2021】には、2020 年に Billboard JAPAN チャートや TikTok を賑わせ、2021 年もさらなる飛躍が期待されるアーティストが出演いたします。

ライブパフォーマンスのトップバッターを務めるのは、Tani Yuuki。続いて、18 時 30 分～はもさを。、19 時～ひらめ、20 時～瑛人、20 時 45 分～yama、21 時 15 分～Rin 音、22 時～優里が出演します。

MC は、フリーアナウンサーの岡副麻希とお笑い芸人のこがけんの 2 人が担当。当日は会場となるビルボードライブ東京から TikTok のビルボードジャパンアカウント (@billboard_japan) に

て配信されます。

さらに、新年を祝って海外アーティストからの動画も到着！ コナン・グレイ、サーフェシズ、ショーン・メンデス、Stray Kids、セイレム・イリース、gnash（ナッシュ）、MAMAMOO によるライブ映像や、コメント動画を配信します。

■【LIVE BEACON 2021】ステートメント

いま、いちばん輝く音も。

光を浴びる音たちも。

ここで鳴らそう。響かせよう。

眩しいくらいに、それは明るい。

照らそう。ここから、どこまでも。

TikTok | Billboard JAPAN presents

LIVE BEACON 2021

■イベント概要

タイトル：LIVE BEACON 2021

日程：2021年1月11日（月・祝）17:30～22:45（予定）

配信会場：ビルボードライブ東京

出演アーティスト（五十音順）：瑛人、Tani Yuuki、ひらめ、もさを。、yama、優里、Rin 音

海外アーティスト動画：コナン・グレイ、サーフェシズ、ショーン・メンデス、Stray Kids、セイレム・イリース、gnash（ナッシュ）、MAMAMOO

MC：岡副麻希、こがけん

視聴方法：Billboard JAPAN TikTok 公式アカウント

（https://www.tiktok.com/@billboard_japan）からご覧いただけます。

特設サイト：<http://www.billboard-japan.com/livebeacon/>

<タイムテーブル>

17:30 オープニング

18:00 Tani Yuuki

18:30 もさを。

19:00 ひらめ

19:30 海外アーティストから到着したスペシャル動画

20:00 瑛人

20:45 yama

21:15 Rin 音

22:00 優里

※タイムテーブルは変更になる場合もございますので、ご了承ください。

※無観客生配信ライブとなります。会場には入場できません。

※閲覧に関わるインターネット通信費用はお客様のご負担となります。

※インターネット回線やシステムのトラブルにより、配信映像や音声の乱れ、公演の一時中止・途中終了の可能性もございますので、ご了承ください。

※本配信の写真撮影・録音・録画は一切禁止させていただきます。

※一部のアーティストは、事前に収録した映像を配信いたします。

※アーカイブ配信の予定はございません。

■アーティストプロフィール

・瑛人



1997年6月3日神奈川県横浜生まれ横浜育ちの23歳。

高校卒業後に1年間フリーターを経験し、同世代の友人の自分を表現しているダンス姿に刺激を受け、昔から好きだった音楽・シンガーソングライターを目指し、音楽学校で勉強をはじめた。

2020年の春、1年前にリリースした「香水」が、SNSでの多数のカバー動画が話題を呼び、LINE MUSIC 月間ランキング、SNSでの話題楽曲チャート Spotify Japan バイラル TOP50、Billboard JAPAN 総合ソング・チャート他、数々の音楽チャートで1位を獲得し、年末には『NHK 紅白歌

合戦』での披露も決定。

2021年1月1日に初のアルバム『すっからかん』をリリースし、同月31日には、アルバムの発売を記念した自身初のワンマンライブを開催予定。

・ Tani Yuuki



TikTok や YouTube を中心に活動するシンガーソングライター。ボーカルグループ WHITEBOX のメンバーとしても活動している。茅ヶ崎出身。21 歳。

2020年5月に投稿した楽曲「Myra」が TikTok を中心に SNS でティーンの支持を集め、自身初の配信音源がノンタイアップ、ノンプロモーションにも関わらず大ヒット。各チャート上位を総なめにした。

中学生時代に祖父からもらったアコースティックギターをきっかけに音楽を始め、今では作詞作曲、編曲、サウンドメイクなどをすべて自身で行ない、ギターのみならずピアノも弾きこなす。

・ ひらめ



2020年6月3日にSNSに投稿したオリジナルソング「ポケットからきゅんです」が若者の間で大流行。同楽曲を使用した関連動画が数多く投稿され話題となる。今年の流行語アワードでは5冠を達成し2020年の大きなムーブメントとなった。ティーン世代に親しみやすいハートフルで胸がきゅんとなるような楽曲コンセプトと、キャッチーなメロディが特徴的。TikTok発の新世代アーティスト。

・ もさを。



"女性目線のラブソング"を歌うシンガーソングライター。

2020年春からTikTokにて弾き語り動画の投稿を開始。音源化希望の声が殺到し7月に初のオリジナル曲「ぎゅっと。」を配信リリースすると、LINE MUSICウィークリーランキング・Spotifyバイラルチャートにて1位を獲得。同曲のYouTube動画は累計2000万再生を突破。

温かな歌声で紡ぐ等身大の歌詞が、10～20代の共感を呼んでいる。

・ yama



SNSを中心にネット上で注目を集める新世代シンガーで、2018年よりYouTubeをベースにカバー曲を公開し活動をスタート。2020年4月に自身初のオリジナル楽曲としてリリースされた「春を告げる」はSNSをきっかけに爆速的にリスナーの心を掴み、あらゆるヒットチャートでトップにランクイン。2020年の音楽シーンを象徴するアーティストの1人。

・ 優里



日本人離れしたその歌声で、あらゆる楽曲を、「優里」の世界として歌いこなす力を持つシンガーソングライター。

2019年6月、Instagram、Twitter、TikTokへの歌唱動画投稿をはじめ。その歌唱動画がSNSやYouTubeで拡散され注目を集める。

2019年12月1日配信の「かくれんぼ」がiTunes総合4位、2020年2月28日配信の「かごめ」がiTunes総合10位にランクインし、インディーズ配信曲2作連続iTunes総合TOP10入りを果たす。

「かくれんぼ」はMV再生回数2,100万回を超え、Spotifyバイラルチャート4位、LINE MUSIC BGM&着うたTOP1006位、Apple Musicのトレンド検索入り、TikTokで動画投稿に続々楽曲が使用されるなど「かくれんぼ現象」が巻き起こっている。

2020年8月9日配信限定シングル「ピーターパン」でメジャーデビュー。

「ピーターパン」はiTunesロックチャート1位を獲得。エレキコミックやついいちろう氏を初監督に迎え、新進気鋭のダンサーyurinasia主演で制作されたMVは大きな話題となった。

2020年10月25日、ロングヒット中「かくれんぼ」で歌われた「彼女」のその後を女性目線で描いたアフターストーリーとなる「ドライフラワー」、そしてその歌声に大きな注目が集まった「かくれんぼ-From THE FIRST TAKE」を同時配信リリース。

「ドライフラワー」は、Apple Music TOP100 JAPAN 2位、オリコン週間ストリーミングランキング3位、オリコン週間合算シングルランキング6位、Billboard JAPAN ストリーミング・ソング・チャート“Streaming Songs”3位、Billboard JAPAN HOT 100 6位にランクイン。さらに、LINE MUSIC ソング Top100 1位、LINE MUSIC 邦楽 Top1 位、LINE MUSIC BGM & Melody Top100 1位、LINE MUSIC 11 月度 1 位の四冠、Spotify Japan 急上昇チャート 1 位、AWA リアルタイム急上昇楽曲 1 位、TikTok 人気急上昇楽曲ランキング 1 位と各配信サイトで軒並み 1 位を獲得など、早くもストリーミング総再生 5,000 万回を超えバイラルヒット中。これからの活躍が注目のアーティスト。

・ Rin 音



福岡県宗像市出身、1998年生まれのラッパー。現在22歳。

18歳からラッパーとしてのキャリアをスタートさせ、数々のMCバトルを総ナメする実力派。2018 天神 U20MC battle Round1 優勝、KMB vol.7 準優勝、チュリトリスワールド優勝などMCバトルで頭角を現す。

クボタカイ、空音、kjojokojiなどが歌うCHILL OUT系メロウラップが若者を中心に盛り上がりを見せている中、2019年7月に待望の1stEP『film drip』を配信限定でリリースしHIPHOPシーンで新世代のラッパーとして注目を浴びる。YouTubeのチャンネル登録者数は11万人を超え総再生回数は2000万回を達成、2月にリリースした「snow jam」ではSpotify 国内バイラルランキング1位、Apple Music 総合ランキングの9位にまで上昇するなど、各ランキングでも軒並みランクイン。6月10日には1stアルバム『swipe sheep』をリリース。多種多様な日本語を操りリリックが醸し出すエモーショナルな雰囲気は若者を中心に絶大な人気を誇っている。その活躍は福岡に留まらず、全国的に注目を浴びており、県外でのLIVE イベントでもその才能を開花させた。

なぜかスマホの充電が下手で、常にモバイルバッテリーを持ち歩いている。

2020年度日本レコード大賞「新人賞」受賞。

■MCプロフィール

・岡副麻希



フリーアナウンサー。

早稲田大学文化構想学部在学中の2014年9月にフジテレビ系『めざましテレビ アクア』にレギュラー出演し、お天気キャスターとして月曜～水曜を担当。大学卒業後の2015年4月からはフジテレビ系『めざましどようび』のお天気キャスターとしても出演し、同年9月からは『めざましテレビ アクア』のスポーツキャスターとして月曜～金曜を担当した。

現在はテレビ東京系『SUPER GT+』、文化放送『岡副麻希のほくほくみゅ〜じゅ〜』に出演している。

・ かがけん



吉本興業所属のピン芸人。2001年、東京NSC7期生として入学。

2016年にフジテレビ系『とんねるずのみなさんのおかげでした』のコーナー「博士と助手～細かすぎて伝わらないモノマネ選手権～」に初出場し、ファイナリストに選ばれる。

2019年には関西テレビ『R-1ぐらんぷり』、2020年には毎日放送『歌ネタ王決定戦』の決勝に進出。

さらに2020年には、同じく吉本興業所属のピン芸人、おいでやす小田とのユニット「おいでやすかが」として『M-1グランプリ』に出場し、準優勝。